

9月号

算数・数学チャレンジクラブだより



かがイル
です

(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号

Tel076(221)2061 Fax076(221)2062

e-mail kodomokagaku-z@kanazawa-city.ed.jp

8月29日(土)の5年生特別講座から、算数・数学チャレンジクラブがやっとスタートしました。このコロナ禍の折、講師の井本陽久(はるひさ)先生には金沢に来て頂くことを見送り、財団でも初めてのオンライン・リモート・リアルタイム講座(裏面参照)になりました。この試みに、試行錯誤の末、無事開催出来てホッとしました。続けて9月5日(土)には、小学6年生の2講座、6日(日)には中学1年生から中学3年生の3講座が開かれました。参加したクラブ員は遅刻もなく、静かに着席して待ち、講座が始まると目を輝かせて取り組み、声の大きさに配慮しながらも積極的に挙手発表するという熱い態度にとっても感心・感動しました。これから順次講座が開催されます。学びを重ねて、自分の算数・数学の技量のアップをめざしましょう。

9月と10月の今後の予定 いずれも10時開講 11時45分閉講

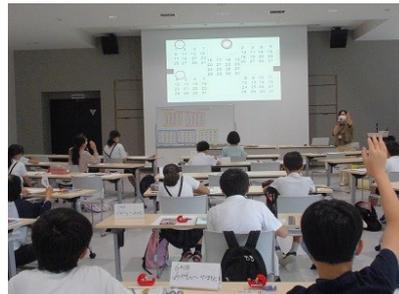
月	日(曜)	講座内容・学年・教室(最終決定は当日1階でお知らせします)
9	27(日)	算数オリンピック支援講座・小5~中3のオリンピック支援員・学習室や交流活動室
10	4(日)	数学チャレンジクラブ・中1:交流活動室、中2:学習室2&3、中3:学習室1
10	18(日)	算数オリンピック支援講座・小5~中3のオリンピック支援員・学習室や交流活動室
10	31(土)	算数チャレンジクラブ・小学5年生・A組:学習室 B組:大集会室

① 9月5日の講座のスナップ <小学校6年>

【A組 ポリドロン】



【B組 2進数サイコロ】



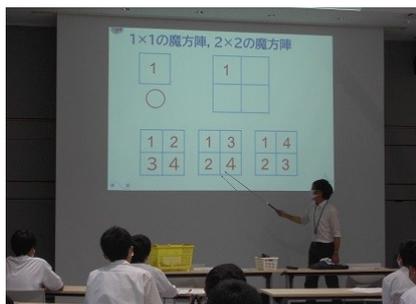
↑ポリドロンで正二十面体や、ロケットの形を作ったよ↑ どのサイコロ面が1~6に対応するのかな↑

② 9月6日の講座のスナップ <中学生講座>

【1年生 魔方陣】

【2年生 天秤問題】

【3年生 でたらめ選択時の正答率】



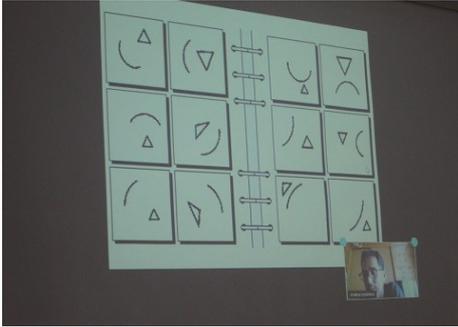
2×2の魔方陣は存在しないんだね。右の腕に1g乗せれば天秤は縦横斜めの数を合わせるコツは？

釣りが合います。大正解！

5つの問題を選んで全部正解の確率は？ つまり100点取ったんですね

算数特別講座の様子

8月29日5年生対象 講師 井本陽久



「右と左のページでは、どこが違うのかな？」

井本陽久先生（右下の小枠）は、山梨県からリモートでリアルタイムの講座を実施した。みんな初めての経験だった。



「正解だと思う人は、手をあげて丸を作って。」

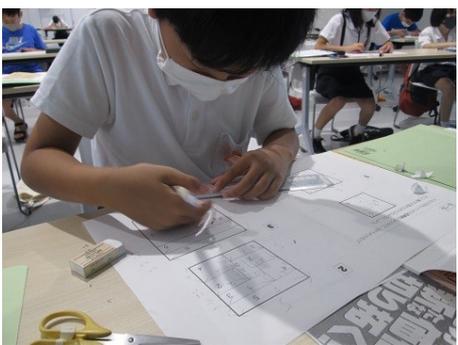
ほとんどの児童が手で丸を作った。

こちらの会場の様子や反応は、タブレットを使ってジャストタイムで先生に届けられた。



「正四面体と正四角錐を合わせると何面体になるのかな？」すぐに女の子が答えた。

「重なっている面は2つだから、 $4+5-2=7$ 7面体になると思います。」理屈ではその通り。しかし、実際に作ると五面体になった。



「実際にやってみることが大切なんですよ。」

これが一番大事なことだと先生は強調された。

ラストプリントに取り組んだ。「四角形を同じ形で切り分けていけばいいんだね。」多くの児童が最終の難問までクリアした。

児童の感想から ぼくは正四面体と四角錐を合わせたら七面体になると思い込んでいました。けれど、正三角形2つがくっついてひし形になる面が2つも出てきて、結局五面体になったのでおどろきました。難問がむずかしかったけれど、その分とけた時にとてもうれしくなりました。好きな算数をもっと好きになりました。